

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

E S D症例における早期胃癌多発化へのサルコペニアの影響の研究

2. 研究の対象患者

旭中央病院でE S D治療を受けた早期胃癌患者で腹部C Tを施行し、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者さん

・ 選択基準

- 1) Hピロリ除菌後4年以内視鏡検査で経過を追えた患者さん
- 2) 年齢が30歳以上90歳未満の患者さん
- 3) B M I を測定している患者さん
- 4) 腹部C Tを施行している患者さん

・ 除外基準

- 1) 身長を計測していない患者さん
- 2) 体重を計測していない患者さん
- 3) Hピロリ除菌歴は不明な患者さん
- 4) 腹部C Tを施行していない患者さん
- 5) 内視鏡検査で経過を追えなかった患者さん
- 6) 研究責任(分担)者が研究対象者として不相当と判断した患者さん

3. 研究の対象期間

2010年1月1日～2018年12月31日

4. 研究の概要

サルコペニアは加齢や疾患によって筋肉量が減少する病態で、高齢化に伴いサルコペニア人口が今後増加すると思われる。これまで癌とサルコペニアの関係は肝胆膵領域で多く報告がされてきた。一方臨床現場において上部消化管癌の合併が比較的多く見受けられる。しかしサルコペニアが上部消化管癌発癌に関与するという報告は少ない。今回我々は早期胃癌E S D症例における、異時多発病変発生へのサルコペニアの関与を検討する。

5. 研究実施予定期間

2019年3月20日～2020年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕： 生年月日、年齢、性別、身長、体重、B M I , 既往歴、腹部C T施行日、Hピロリ除菌年度、E S D治療日、内視鏡検査日、内視鏡所見、病理結果

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申下下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申下下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 消化器内科 窪田 学

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)